

テ居ルカラテアル
 之ハ重親スル價値ガアル
 次ニ社内革正問題ヲアルカ之ハ股肱ノ臣二十名カト稱セラレ
 勢カヲ張ル浦田ニ對スル後對カラテアルカ此ノ空氣ハ高級船
 員ノ大勢テアリ一人朋朋會ノ問題テハナイ此ノ社内革正ニ
 就テ朋朋會ハ浦田ノ進出ヲレテナルカ進出スト同時ニ後任ヲ
 モ考ヘテ居ル様テアル其ノ後任ノ第一ハ昭和十年大異動ノ際
 公平ト人格者ナル点ニ就テ惜マレナカラ海務課長カラ近海郵
 船々船課長ニ左遷サレタ濱辺友直ノ後歸テアル(濱辺ハ人格
 者ナル故ニ策動ハセナイカ)若シ其レカ不能ノ場合ハ現本社ノ
 重役ノ就任ヲ期待レテ居ル様テアル憶フテ今次ノ問題ハ之ヲ全面的ニ見ル
 時ハ郵船ノ人事ニ関スル全面的派閥抗争ト見テ差支ナイ後多ク此ノ事
 議カ解決スルトシテモ郵船内ニハ長ク人事ニ関スル問題ノ禍固カ残ルト思フ
 普通船員ハ如何ト云フニ問題カ會社ノ高級幹部間ノ紛争テアルカラ動搖
 セヌト見テ居リ現在動搖レテ居ラヌ云々

右及申(通)報假也

芳秘第四七四號
 昭和十二年三月四日

警視總監 横山 助成

内閣總理大臣 林 銑 十 郎 殿
 内務大臣 河原田 稼 吉 殿
 外務大臣 佐 藤 尚 武 殿
 大藏大臣 結 城 豊 太 郎 殿
 陸軍大臣 杉 山 元 殿
 海軍大臣 米 内 光 政 殿
 逓信大臣 兒 玉 秀 雄 殿
 社 會 局 長 官 殿
 各 縣 庁 長 官 殿
 朝鮮總督 府 警務局長 殿
 臺灣總督 府 警務局長 殿

